



最新のニュース

- 日本政府支援により、アフガニスタンで新しい事業がスタートします！
- 福岡で国際環境技術専門家会議が開かれました。
- 第5回世界都市フォーラムがブラジルのリオ・デ・ジャネイロ市で開催されました。



第5回世界都市フォーラム会期中に行われたアフガニスタン政府代表と国連ハビタットの会談より



第5回世界都市フォーラム
リオ・デ・ジャネイロ市、ブラジル
(2010年3月22-26日)

アフガニスタンで新しい日本政府支援事業が始まります！

国連ハビタットは、2010年3月末、日本政府より3,100万ドルの支援を受けて、「国家連帯プログラム(NSP)支援を通じたアフガニスタン平和構築事業」を開始します。

この事業は、主に3つの事業から構成されます。

- ① 郊外に広がるインフォーマル居住区の水供給設備やその他の基本インフラの整備を行い、元兵士や帰還民等の再定住を支援します。
(対象地域：マザリシャリフ市、バーミヤン市)
- ② 広域コミュニティを対象に道路や灌漑設備、小規模水力発電などの生活インフラの整備を行います。
(対象地域：パルワン県、パンジール県、バルフ県、カピサ県、ヘラート県)
- ③ 9県約44万人を対象とし、建設・農業分野等の技術向上のための職業訓練及び起業家育成支援を行います。
(対象地域：パルワン県、パンジール県、バルフ県、カピサ県、ヘラート県、バーミヤン県、ナンガハール県、カンダハール県、ファラー県)

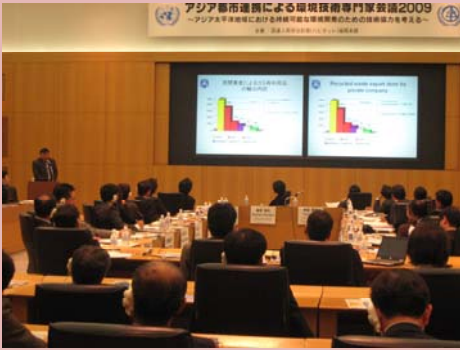


日本政府支援事業「コミュニティ主体の生活インフラ・居住環境整備を通じた平和構築事業においてジャララバード近郊に建設された住宅(アフガニスタン)
上：建設前、下：建設後

国連ハビタットは、2003年からアフガニスタン政府の国家連帯プログラム(NSP)の国連唯一の実施機関として、強い結束力を持つコミュニティ形成に寄与してきました。本事業では、生活インフラ等の建設・整備及びその技術訓練等のニーズが高い地域を対象に、雇用創出等を通じた受益者の社会への再統合支援を図るとともに、コミュニティの結束力を強化します。また、これにより、反政府勢力や帰還民を含めたアフガニスタンの民心・治安の安定を促進し、平和構築に寄与します。

2010年3月24日、国連ハビタットのティバイジュカ事務局長と野田本部長は、ヘサリ都市開発大臣を団長とするアフガニスタン政府代表とリオで会談しました。ヘサリ大臣は、上記事業をはじめとする国連ハビタットの事業に強い期待感を表しました。

国際環境技術専門家会議、福岡で開催



福岡における専門家会議の様子



ネパールにおける自治体職員のための
廃棄物研修の様子

国際環境技術専門家会議は、2009年10月28日-29日の2日に渡って福岡市で開催されました。第1回となる今回の会議では、環境分野の中でも特に「廃棄物」（28日）と「水・衛生」（29日）について、それぞれ議論されました。第1日目の「廃棄物」については、自治体による先進的な取り組み事例として福岡市より「福岡方式」（準好気性廃棄物埋め立て）について基調プレゼンテーションが行われました。その後、中国、インドネシア、モンゴルなどアジア地域の参加国からそれぞれの国・都市の廃棄物の現状と課題、具体的に求められる技術等について説明が行われました。続いて、日本の中でも今回は特に九州地域における環境関連技術について、K-RIP(九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ)より地域概要と最近の傾向等について、また企業・団体よりそれぞれの技術・取り組みについて説明が行われました。2日目の「水と衛生」では、福岡市水道局より節水・漏水防止などの技術を含む水道行政および海水淡水化事業について基調プレゼンテーションが行われた後、1日目同様、アジア地域より水や衛生施設の現状と課題について、および日本側より水質浄化等の技術について説明が行われました。両日とも出席者による率直かつ大変活発な意見交換・情報交換が行われました。

この専門家会議のフォローアップとして、モンゴルで下水処理施設における水質浄化プロジェクト（2010年2月）とネパールで自治体職員のための廃棄物研修（2010年3月）を行いました。詳しくは、新しいハビタットのKCAPコーナーで紹介しています。www.fukuoka.unhabitat.org

第5回世界都市フォーラム

国連ハビタットとリオ・デ・ジャネイロ市（ブラジル）が主催する第5回世界都市フォーラムが、2010年3月22-26日、「都市の権利：都市格差解消を目指して」のメインテーマのもと、約150の国々から大統領、閣僚、市長、国会議員、民間企業や学会、NGOなど10,000人以上の人々が参加して開催されました。

開会式には、ブラジル国ルイス・イナシオ・ルーラ・ダ・シルヴァ大統領が出席し、2014年のサッカー・ワールドカップや2016年のオリンピック開催等を控え、国が積極的に取り組んでいる再開発等について演説を行いました。展示会には、過去最大の110以上の展示ブース（35カ国、国際機関、関連団体など）が出展されており、連日、たくさんの人々で賑わっていました。特に今回は、ジェンダーやユースに関する活動グループが数多く参加しているのが特徴的でした。

閉会式前には、本フォーラムのハイライトでもあるWorld Urban Campaign（世界都市問題キャンペーン）の立ち上げが発表され、ともに環境に優しく格差のない、より平等な都市を目指して協力していくことを誓いました。



Water for Life
UN-HABITAT
United Nations Human Settlements Programme

いのちの水
プロジェクト

ひと、水、笑顔
はじめよう。

世界では5人に1人が安全な水を飲むことができません。

生活に欠かせない「いのちの水」。
国連ハビタットは、世界中の人たちが安心して水を飲み、安全に暮らせる「まちづくり」を応援しています。
国連人間居住計画（ハビタット）福岡本部（アジア太平洋担当） <http://www.fukuoka.unhabitat.org>

国連人間居住計画（ハビタット）福岡本部（アジア太平洋担当）
〒810-0001 福岡市中央区天神 1-1-1 アクロス福岡 8階
Tel: 092-724-7121; Fax: 092-724-7124
Homepage: www.fukuoka.unhabitat.org
E-mail: habitat.fukuoka@unhabitat.org